硬貨の 選び方 ドリル①

中2／ドリル 項目4 ①（選ぶ）／目標 10分

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

・「硬貨」の 問題。くじ・玉・さいころ・硬貨は どの 結果も 同じ 程度に 起こる ものと する。大問1〜3は、正しい 答えを ○で かこむ。
・大問4は、文が 正しいか まちがいかを ○で かこむ。
・金額の 問題は、表が 1枚も 出ない ときを 合計 0円と して 数える。

大問1 全部の 出方を 選ぶ

(1) 硬貨3枚を 同時に 投げる。全部の 出方は 何通り？　(8通り)　(6通り)

(2) 硬貨5枚を 同時に 投げる。全部の 出方は 何通り？　(10通り)　(32通り)

(3) 硬貨4枚を 同時に 投げる。全部の 出方は 何通り？　(8通り)　(16通り)

大問2 確率を 選ぶ

(1) 硬貨3枚を 同時に 投げる。
3枚とも 表に なる 確率は？　($\frac{1}{8}$)　($\frac{1}{6}$)

(2) 硬貨4枚を 同時に 投げる。
表が ちょうど 2枚 出る 確率は？　($\frac{3}{4}$)　($\frac{3}{8}$)

(3) 20円・50円・100円の 硬貨を 1枚ずつ 同時に 投げる。
表が 出た 硬貨の 合計が 120円以上に なる 確率は？　($\frac{3}{8}$)　($\frac{1}{4}$)

大問3 合う 出方の 数を 選ぶ

(1) 10円・30円・50円の 硬貨を 1枚ずつ 同時に 投げる。
表が 出た 硬貨の 合計が 40円以上に なる 出方は 何通り？　(4通り)　(5通り)

(2) 10円・40円・50円の 硬貨を 1枚ずつ 同時に 投げる。
表が 出た 硬貨の 合計が ちょうど 50円に なる 出方は 何通り？　(2通り)　(1通り)

(3) 5円・20円・50円の 硬貨を 1枚ずつ 同時に 投げる。
表が 出た 硬貨の 合計が 20円未満に なる 出方は 何通り？　(2通り)　(3通り)

大問4 正しいか まちがいか

(1) 硬貨4枚を 同時に 投げる。全部の 出方は 2+2+2+2 = 8 通り。　(正しい)　(まちがい)

(2) 10円・30円・50円の 硬貨の 表が 出た 合計が「50円以上」の 出方には、ちょうど 50円の 出方も 入る。
(正しい)　(まちがい)

(3) 5円・10円・20円の 硬貨の 表が 出た 合計が「15円未満」の 出方には、ちょうど 15円の 出方も 入る。
(正しい)　(まちがい)

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「確率」のプリント一覧がひらきます

硬貨の 選び方 ドリル①【こたえ】

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

中2／ドリル 項目4 ①(選ぶ)／目標 10分

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

大問1 全部の 出方を 選ぶ

(1) 硬貨3枚を 同時に 投げる。全部の 出方は 何通り？

8通り / 6通り

(2) 硬貨5枚を 同時に 投げる。全部の 出方は 何通り？

10通り / **32通り**

(3) 硬貨4枚を 同時に 投げる。全部の 出方は 何通り？

8通り / **16通り**

大問2 確率を 選ぶ

(1) 硬貨3枚を 同時に 投げる。
3枚とも 表に なる 確率は？

$\frac{1}{8}$ / $\frac{1}{6}$

(2) 硬貨4枚を 同時に 投げる。
表が ちょうど 2枚 出る 確率は？

$\frac{3}{4}$ / **$\frac{3}{8}$**

(3) 20円・50円・100円の 硬貨を 1枚ずつ 同時に 投げる。
表が 出た 硬貨の 合計が 120円以上に なる 確率は？

$\frac{3}{8}$ / $\frac{1}{4}$

大問3 合う 出方の 数を 選ぶ

(1) 10円・30円・50円の 硬貨を 1枚ずつ 同時に 投げる。
表が 出た 硬貨の 合計が 40円以上に なる 出方は 何通り？

4通り / **5通り**

(2) 10円・40円・50円の 硬貨を 1枚ずつ 同時に 投げる。
表が 出た 硬貨の 合計が ちょうど 50円に なる 出方は 何通り？

2通り / 1通り

(3) 5円・20円・50円の 硬貨を 1枚ずつ 同時に 投げる。
表が 出た 硬貨の 合計が 20円未満に なる 出方は 何通り？

2通り / 3通り

大問4 正しいか まちがいか

(1) 硬貨4枚を 同時に 投げる。全部の 出方は 2+2+2+2 = 8 通り。

正しい / **まちがい**

(2) 10円・30円・50円の 硬貨の 表が 出た 合計が「50円以上」の 出方には、ちょうど 50円の 出方も 入る。

正しい / まちがい

(3) 5円・10円・20円の 硬貨の 表が 出た 合計が「15円未満」の 出方には、ちょうど 15円の 出方も 入る。

正しい / **まちがい**

丸つけのめやす／つまずきやすいところ

大問1 硬貨 1枚ごとに 2通りで かけ算。(1) 2 × 2 × 2 = 8。(2) 2 × 2 × 2 × 2 × 2 = 32。(3) 2 × 2 × 2 × 2 = 16。たし算の 6・10・8 は ×。

大問2 (1) 全部の 出方 8通りの うち 3枚とも 表は 1通りで $\frac{1}{8}$(6通りで 数えると $\frac{1}{6}$ で ×)。(2) 4枚で 表が 2枚は 6通り、全部で 16通りなので $\frac{3}{8}$(たし算の 8通りだと $\frac{3}{4}$ で ×)。(3) 120円以上は 120・150・170円 の 3通りで $\frac{3}{8}$(ちょうど 120円を 外すと 2通り で ×)。

大問3 (1) 40円以上は 40・50・60・80・90円 の 5通り。(2) 合計 50円は 50円の 1枚と 10円＋40円の 2通り。(3) 20円未満は 0・5円 の 2通り(ちょうど 20円は 入れない・表が 1枚も 出ない 0円は 入れる)。

大問4 (1) まちがい(4枚は 2 × 2 × 2 × 2 = 16 通り)。(2) 正しい(「以上」は ちょうども 入る)。(3) まちがい(「未満」は ちょうど を 入れない)。

別解の 扱い: 確率は 約分した 分数(上下でも 斜め線でも ○。小数・百分率・約分前は ×)。場合の数は 数だけ(「通り」は あっても ○)。